

第3回 東アジア倒産再建シンポジウム



東アジア倒産再建協会 主催



(学術総合センター、写真提供：独立行政法人国立財務・経営センター)

2011年10月29日 - 30日

一橋記念講堂 (学術総合センター内)

ご 挨拶

東アジア倒産再建シンポジウムは、これまで2009年4月に韓国（ソウル）、2010年10月には中国（北京）において開催してまいりましたが、この度は日本（東京）で2011年10月29日と30日の2日間の日程で、第3回目のシンポジウムを開催することとなりました。第1回は韓国の韓国倒産法研究会、第2回は中国政法大学民商法専門学院が主催しましたが、今回のシンポジウム開催に先立ち2011年4月に東アジア倒産再建協会を創立し、これからはこの協会が毎年1回、日本、韓国、中国の順で開催することになりました。

こうした活動を開始した趣旨は、日韓中の三国の倒産再建法制と実務に関する第一級の研究者、実務家、経済人が集まって、相互に経験と意見を交換・交流することにより切磋琢磨し、既に経済規模では米国とEU諸国に匹敵する東アジア圏三国の倒産再建法制と事業再生の実務を、透明性と経済合理性のあるものに磨き上げようとするものです。

今回のシンポジウムでは、『M&A／プレパッケージ』、『企業価値評価～再生計画に関連して～』、『DIPファイナンス』、『担保権の取扱い』、『労働問題・レガシーコスト』及び『クロスボーダー案件』の六つのテーマについて、各国の実例に基づいた報告と意見交換をすることを予定して準備をしております。

このシンポジウムでは英語ではなく日韓中の三ヶ国語を公用語としております。言葉の障壁を取り除いて、三国の現場で活躍中の多くの実務家に参加して頂くためと、英語圏の参加者ではなく、東アジア三国の専門家が主導する会合であることを鮮明にするためです。

三ヶ国語の同時通訳者を要するために多額の費用を要し、また第1・2回のシンポジウムでは費用の大半を各主催国で負担していただいたために、今回のシンポジウム開催にあたっては、大金融機関（証券会社も含む）、大法律事務所、大監査法人系アドバイザリー会社、コンサルティング会社から多額の財政的援助を頂戴しました。あらためて感謝申し上げます。

2011年10月に日本（東京）で開催されるシンポジウムで、中韓日の専門家の皆様にお会いできることを楽しみにしておりますし、三ヶ国の専門家同士の友情を発展させる機会になることを期待しております。



東アジア倒産再建協会会長 高木新二郎

プログラム

■ 2011年10月29日(土)

10:00-10:05 開会式 東アジア倒産再建協会会長 高木新二郎

10:05-10:35 『重要トピック、最近の動向、法改正』

<スピーカー>

金 炯料 【ソウル中央地方法院／裁判官、韓国】

王 衛国 【中国政法大学副学長／民商経済法専門学院長、
中国】

山本和彦 【一橋大学大学院法学研究科／教授、日本】

10:35-12:35 『M&A／プレパッケージ』

<チェア>

洪 聖煥 【法務法人(有限)太平洋／弁護士、韓国】

<スピーカー>

楊 東 【中国人民大学法学院院長助理・副教授、中国】

李 炳周 【法務法人世宗／弁護士、韓国】

阿部信一郎 【東京青山・青木・狛法律事務所ベーカー&マッケ
ンジー外国法事務弁護士事務所(外国法共同事業)
／弁護士、日本】

12:35-13:45

(昼食)

場所：如水会館2階 『スターホール』

13:45-15:15

『企業価値評価～再建計画に関連して～』

<チェア>

王 衛国 【中国政法大学副学長／民商経済法専門学院長、
中国】

<スピーカー>

鄭 志斌 【北京市金杜律師事務所／弁護士、中国】

全 元烈 【金・張法律事務所／弁護士、韓国】

松岡真宏 【フロンティア・マネジメント株式会社代表取締役、
日本】

15:15-15:25

(休憩)

15:25-16:55

『DIP ファイナンス』

<チェア>

林 治龍 【法務法人（有限）太平洋／弁護士、韓国】

<スピーカー>

尹 秀超 【北京市信杰律師事務所／弁護士、中国】

鄭 峻永 【ソウル中央地方法院／裁判官、韓国】

栗田口 太郎 【ビンガム・マカッチェン・ムラセ外国法事務
弁護士事務所坂井・三村・相澤法律事務所（外
国法共同事業）／弁護士、日本】

堀池 篤 【株式会社ゴードン・ブラザーズ・ジャパン、日本】

16:55-17:05

(休憩)

17:05-18:35

『担保権の取扱い』

<チェア>

王 欣新 【中国人民大学法学院教授、中国】

<スピーカー>

尹 正友 【北京市炜衡律師事務所／弁護士、中国】

李 垠宰 【法務法人廣場／弁護士、韓国】

坂井秀行 【ビンガム・マカッチェン・ムラセ外国法事務
弁護士事務所坂井・三村・相澤法律事務所（外国法
共同事業）／弁護士、日本】

19:00-21:00

(ディナー)

場所：如水会館 2 階 『スターホール』

■ 2011 年 10 月 30 日 (日)

9:30-11:00

『労働問題／レガシーコスト』

<チェア>

森脇 章 【アンダーソン・毛利・友常法律事務所／弁護士、
日本】

<スピーカー>

康 陽 【北京市企業清算事務所有限公司総経理、中国】

裴 星珍 【法務法人地平志誠／弁護士、韓国】

森 倫洋 【西村あさひ法律事務所／弁護士、日本】

11:00-11:10

(休憩)

11:10-12:40

『クロスボーダー案件』

<チェア>

小杉丈夫 【弁護士法人松尾総合法律事務所／弁護士、日本】

<スピーカー>

韓 伝華 【北京市中咨律師事務所／弁護士、中国】

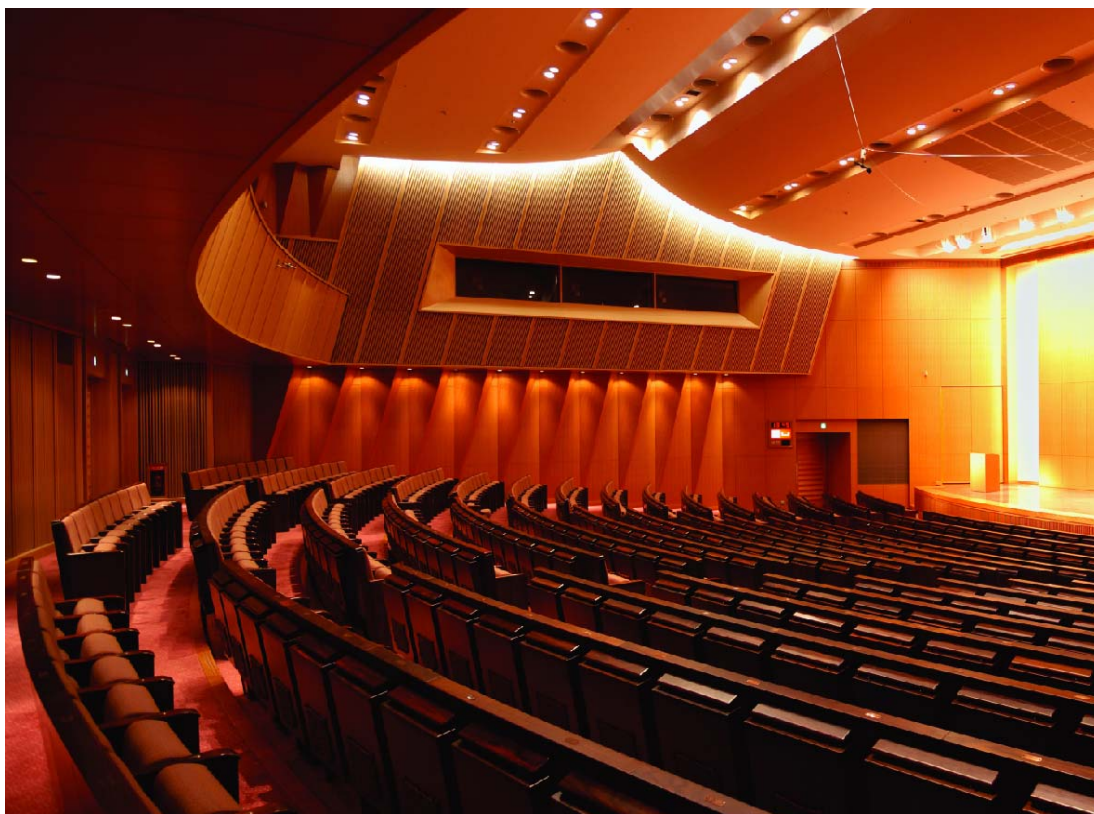
林 智雄 【法務法人律村／弁護士、韓国】

渡邊光誠 【弁護士法人大江橋法律事務所／弁護士、日本】

12:40-12:50

閉会式

(以上敬称略)



(一橋記念講堂、写真提供：独立行政法人国立財務・経営センター)

ランチ・ディナー会場（10月29日）のご案内

- 会場：如水会館 2階 『スターホール』
(シンポジウム会場である一橋記念講堂の隣の建物になります。)
- 住所：東京都千代田区一ツ橋2丁目1番1号
- 地図：



- ランチ：2011年10月29日 12:35～13:45
(費用はシンポジウム参加費に含まれます。)
- ディナー：2011年10月29日 19:00～21:00
(費用1万円)

宿泊施設のご案内

本シンポジウムでは、株式会社 **JTB** グローバルマーケティング&トラベルに委託し、参加者皆様の宿泊施設を以下のとおりご用意しております。ご予約につきましては、下記の予約サイトよりお申込みいただきますようお願い申し上げます。

予約サイト：<https://mice.jtbgmt.com/eaair/?lang=jpn>

ホテル名	料金 (円)		住所／電話番号／最寄駅
	シングル	ツイン	
東京ドームホテル	15,715	17,325	東京都文京区後楽 1-3-61 03-5805-2111 JR 水道橋駅から徒歩 2 分
ホテルメトロポリタンエドモンド	12,700	21,200	東京都千代田区飯田橋 3-10-8 03-3237-1111 JR 水道橋駅から徒歩 5 分
ホテルグランドパレス	15,115	17,325	東京都千代田区飯田橋 1-1-1 03-3264-1111 地下鉄東西線・半蔵門線、都営新宿線九段下駅から徒歩 3 分
庭のホテル	10,600	15,000	東京都千代田区三崎町 1-1-16 03-3293-0028 JR 水道橋駅から徒歩 3 分
東京グリーンホテル後楽園	8,820	—	東京都文京区後楽 1-1-3 03-3816-4161 JR 水道橋駅から徒歩 1 分
ホテルヴィラフォンテーヌ神保町 <small>※朝食付き</small>	9,900	11,600	東京都千代田区神田神保町 1-30 03-3233-9990 都営新宿線神保町駅から徒歩 2 分

協賛団体

本シンポジウムの運営は以下のスポンサーの皆様のご支援をいただいております。

- 株式会社三井住友銀行
- 株式会社三菱東京 UFJ 銀行
- 株式会社みずほコーポレート銀行
- 野村ホールディングス株式会社
- 株式会社日本政策投資銀行

(以下 50 音順)

- アーンストアンドヤング・トランザクション・アドバイザリー・サービス株式会社
- アンダーソン・毛利・友常法律事務所（弁護士森脇章）
- 弁護士法人大江橋法律事務所
- 株式会社 KPMG FAS
- シティユーワ法律事務所
- TMI 総合法律事務所
- 東京青山・青木・狛法律事務所ベーカー&マッケンジー外国法事務弁護士事務所（外国法共同事業）
- 有限責任監査法人トーマツ
- 長島・大野・常松法律事務所
- 西村あさひ法律事務所
- ビンガム・マカッチェン・ムラセ外国法事務弁護士事務所坂井・三村・相澤法律事務所(外国法共同事業)
- プライスウォーターハウスクーパース株式会社
- フロンティア・マネジメント株式会社
- 三宅・今井・池田法律事務所
- 森・濱田松本法律事務所

後援団体

本シンポジウムの広告・宣伝活動には以下の後援団体の皆様のご協力をいただいております。

- ◇ 一般社団法人金融財政事情研究会
- ◇ 事業再生研究機構
- ◇ 事業再生実務家協会
- ◇ 社団法人商事法務研究会
- ◇ 全国倒産処理弁護士ネットワーク

お問い合わせ先

■ シンポジウムに関するお問い合わせ

第3回東アジア倒産再建シンポジウム事務局

住所：〒101-8449

東京都千代田区猿楽町 1-5-18 千代田ビル
株式会社 ICS コンベンションデザイン内

電話番号：03-3219-3541

FAX 番号：03-3219-3577

E-mail：eea-ir@ics-inc.co.jp

■ 東アジア倒産再建協会に関するお問い合わせ

東アジア倒産再建協会日本支部事務局

住所：102-0093

東京都千代田区平河町 2-7-2 平河町ビルディング
株式会社ビジネスプランニング・フォーラム内

HP：<http://eea-ir.com/jp/index.html>

E-mail：secretariat@eea-ir.com

参加登録申込書

参加ご希望の方は、下記の必要事項・確認事項をご記入の上、本書（本頁のみ）を下記 FAX 又はメール送付先までご返送の上、下記お振込先口座に参加登録費等をお振込願います。お振込の確認が出来次第、参加登録確認証をご送付申し上げます。

【必要事項】 ※名札作成のため英文表記のご記入にご協力願います。

ご氏名		ご氏名（英文表記）	
ご所属		ご所属（英文表記）	
電話番号		E-mail	

【確認事項】

■ 10月29日（土）開催のディナーの参加を希望しますか？ はい いいえ

【お振込先口座】 ※振込手数料は参加者様にてご負担願います。

金融機関	三菱東京 UFJ 銀行
口座番号	（普通）3121420
口座名義	東アジア倒産再建シンポジウム（ヒガシアジアトウサンサイケンシンポジウム）
お振込金額	● シンポジウムのみ参加の場合 2万円 ● シンポジウム及びディナーの参加の場合 3万円

【注意事項】

- ◇ 参加登録締切は2011年10月15日となります。
- ◇ 2011年10月16日までのキャンセルの場合、キャンセル料5,000円及び振込手数料を差し引いた金額をシンポジウム終了後にご返金致します。2011年10月17日以降のキャンセルの場合、お振込いただいた金額のご返金には応じかねますこと予めご了承願います。

2011年10月29日開催のディナーについては、お席に限りがございますので先着順とさせていただきます。お申込をいただいたにもかかわらず、満席のためご出席いただけなくなった場合は、遅くとも10月中旬までにお知らせ致しますとともに、お振込いただきましたお食事代金全額をご返金させていただきます。

送付先：FAX ⇒ 03-3219-3577 E-mail ⇒ eaa-ir@ics-inc.co.jp
